

10月度の報告と次月度以降の活動予定

【10月の活動】

		予定	
栃木県生協連	10月01日	火	行政生協連絡会議
	10月08日	火	ふれあいお茶会
	10月17日	木	上期監査
	10月19日	土	いわき市四倉仮設住宅お茶会支援
	10月24日	木	理事会(パーティ302A)
ネットワーク	とちぎ食の安全ネットワーク(世話人会)10月21日(月)13時半～ とちぎ福祉ネットワーク(全体会)10月10日(木)13時半～学習会 とちぎ消費者ネットワーク(幹事会)10月15日(火) ① とちぎ消費者カレッジの日程は後述 ② 市長訪問活動の日程は後述		
県及び他団体との協働の予定	10月05日	土	エコ森フェア
	10月06日	日	うつのみや食育フェア・元気なとちぎ消費生活市
	10月13日 14日	土日	水郷水都全国会議「茨城大会」
	10月17日	木	栃木放送番組審議会
	10月21日	月	労働局雇用均等行政推進員会議
	10月23日	水	食育推進大会2013 総合文化センター
	10月27日	日	協働まつり(栃木市)
	10月29日	火	労福協幹事会
	10月29日	火	「集团的消費者被害回復訴訟制度」早期創設院内集会

【次月度以降(11月12月1月)の活動予定】

		予定		
栃木県生協連	11月1日	金	新潟県生協連50周年祝賀会	
	11月12日	火	常務理事会	
	11月13日	水	報道代表者会との懇談会	
	11月15日	金	理事長専務会議	
	11月19日	火	ふれあいお茶会	
	11月25日	月	くらし部会	
	11月29日	金	いわき市四倉仮設住宅お茶会支援	
	12月5日	木	地域部会	
	12月10日	火	県連理事会	
	12月10日	火	労福協 幹事会	
	1月17日	金	新春生協連賀詞交歓会	
	2月3日	月	役員研修会13時30分～ 「貧困の現状と問題点」宇都宮弁護士 とちぎ福祉プラザ研修室1	
	ネットワーク	とちぎ食の安全ネットワーク(全体会)12月12日(木)13:30～TPP学習会 とちぎ福祉ネットワーク(世話人会)11月6日(木)15時半～(全体会)12月20日施設見学 とちぎ消費者ネットワーク(全体会)11月19日(火)13時30分～(幹事会)13時30分～ ① とちぎ消費者カレッジの日程は後述 ② 市長訪問活動の日程は後述 食と農をつなげる会 12月17日(火)		
	県及び他団体との協働の予定	11月7日	木	消費者フォーラム(総合文化センター)
11月14日		木	栃木放送番組審議会	
11月25日		月	消費生活安定対策審議会	
11月26日		火	JA女性フェスティバル	
11月30日 1日		土日	ECOテック	
12月2日		月	食の安全地域フォーラム JALしおのや交流館(於)	
12月6日		金	協同組合交流会	
1月23日		木	消費者シンポジウム	

## 【部会活動】 ■■■

### (1) 暮らし部会

「2020年までの核兵器廃絶を目指して「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める要請書」<sup>1</sup>の署名運動は、10月30日現在、取り組み継続中です。また、「うちエコ診断」<sup>2</sup>も年内終了を目指して取り組み継続中です。

	とちぎコープ	よつ葉生協	生活クラブ生協	栃木県職員生協	栃木県学校生協	その他	合計
署名	6164 筆		1027 筆	152 筆	52 筆	20 筆	7415 筆
うちエコ診断	/130 人	/10 人	10/人				/150 人

(2013年10月末日現在)

#### [10月6日・元気なとちぎ消費生活市]

東日本大震災による風評被害を払拭し、県内農産物等をはじめとした食の安全安心に対する県民の理解を深めるため、消費者が食と放射能に関する正しい知識を身につけ、生産者が食の安全確保のための取組を広く発信することができる場として、消費者と生産者の交流を図るイベント「元気なとちぎ消費生活市」が栃木県の主催で開催されました。生協連では、3階フロアでNPO法人ウィズと協同参加し「お茶会」と「子育てサロン」を実施しました。大人200人、子ども50人が利用しました。

#### [10月6日・うつのみや食育フェア2013]

宇都宮市は、昨年3月に「第2次宇都宮市食育推進計画」を策定しました。「食育の実践」に重点を置き、さらなる食育の推進に全市を挙げて取り組むことを目的に、市民のみなさまが食育の重要性の理解を深め、実践していただくため、第8回うつのみや食育フェアが開催されました。生協連では、「食育クイズ」のブースに「暮らし部会」で取り組みました。300人からのアンケート記入をいただくなど盛況でした。

#### [ECOテック&ライフとちぎ2013]

11月30日12月1日開催予定されている「ECOテック&ライフとちぎ2013」に参加する準備をすすめました。

### (2) 地域部会

次回は、12月5日（木）予定しています。

### (3) 職域部会

次回は、2月8日（土）を予定しています。

## 【ネットワーク活動】 ■■■

### (1) とちぎ食の安全ネットワーク

10月21日世話人会が実施され、11月7日に予定している「第12回とちぎ食品安全フォーラム」の準備と11月から2月の期間で県北・県央・県南の3ヶ所で計画を予定している「食の地域フォーラム」の具体化の準備をしました。また、全体会の学習会では、12月12日に「TPPについて」を予定しています。

日	名称	会場
11月7日 13時30分～16時30分	第12回とちぎ食品安全フォーラム	栃木県総合文化センター

<sup>1</sup> 2008年4月、平和市長会議は2020年までに核兵器を廃絶するための具体的なプロセスを示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を発表し、2010年のNPT再検討会議での採択を目指し、様々な取組を進めてきました。採択は実現しませんでした。採択は実現しませんが、同会議での最終文書には協議書が掲げた「核兵器禁止条約」について初めて言及がなされました。この成果を踏まえ、平和市長会議では、加盟都市を始め、核兵器廃絶を目指す世界的ネットワークやNGO、市民団体との連携を強め、核兵器禁止条約の早期交渉開始を求める要請活動を展開しています。

<sup>2</sup> 1人ひとりの生活の「行動の変化」で、節電やCO2の削減を目指します。各家庭の”どこから””どれだけ”CO2が出ているかを知る「自己分析」シートとうちエコ診断士によるアドバイスで、エコな暮らしにどんどん改善して行きます。栃木県地球温暖化防止活動推進センターが推奨し、暮らし部会では要請を受けて150人の診断受診者を目指しています。

12月2日 10時～12時	県北 食の地域フォーラム	JA しおのや 農産直売所さくら
1月29日 10時～12時	県央 食の地域フォーラム 県南 食の地域フォーラム	小山市ゆめまち

## (2) とちぎ消費者ネットワーク

### [消費者条例の策定]

市の消費者条例策定にあたり、ネットワークとしての試案を作成し、県に試案の提出をいたしました。市町の条例策定促進を図るために市長訪問を計画実施しています。また、栃木県消費生活条例の一部改正の概要についてのパブリックコメントの募集があり提出しました。

(11市13町を対象・宇都宮市、鹿沼市、栃木市を除く、市の訪問を優先的に進める計画=右表参照)

日	市	訪問先
10/08	小山市	市長
10/18	下野市	市長
11/05	佐野市	市長
11/08	那須塩原市	生活課
11/08	大田原市	市長
11/08	さくら市	商工観光課
11/11	矢板市	生活環境課
11/11	真岡市	安全安心課
11/26	足利市	市長
未定	日光市	
未定	那須烏山市	

### [消費者シンポジウム]

恒例の消費者シンポジウムの取り組みについて検討を進めていますが、1月23日(木)講演会 13時30分～15時30分、相談会 15時30分～16時30分に決定しました。具体化を今後進めます。

### [受託事業「とちぎ消費者カレッジ<sup>3</sup>」]

10月で8会場終了し、521人(県の仕様書目標400人)の参加となりました。

学校名(学部)・タイトル	日	講師	参加
宇都宮共和大学シテライフ学部カレッジ 「若者と消費者問題・トラブルから考える法学入門」	7月9日(火) 14時50分～	シテライフ学部 専任講師 吉良貴之氏 弁護士 梅山哲也氏	31人
宇都宮共和大学下野新聞 NEWS CAFE カレッジ 「賢い消費者になって社会に出よう・カフェで語るネットトラブル対処法」	7月20日(土) 17時～	千葉大学法経学部総合政策学科 准教授 横田明美氏	23人
マロニエ医療福祉専門学校看護学部カレッジ 「虚と実と」	9月9日(月) 15時20分～	宇都宮大学名誉教授 杉原弘修氏	81人
マロニエ医療福祉専門学校医療学部カレッジ 「大規模消費者事件の報道の裏」	9月13日(金) 15時20分～	弁護士 服部有氏	45人
マロニエ医療福祉専門学校 福祉学科カレッジ 「虚と実と」	9月17日(火) 11時～	宇都宮大学名誉教授 杉原弘修氏	47人
作新学院大学女子短期大学ライフデザインカレッジ 「ストップ・ザ・悪徳商法！～いま、みなさんが狙われています～」	10月7日(月) 14時40分～	弁護士 小倉崇徳氏	134人
小山歯科衛生士専門学校歯科衛生学科カレッジ 「契約の意味と消費者被害の実態」	10月7日(月) 13時35分～	弁護士 山口益弘氏	30人
宇都宮大学学生生活セミナー 「携帯電話・スマホのトラブル対処法」	10月28日(月) 16時10分～	NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット 山田英郎氏・本山路子氏	130人
白鷗大学 若者向け消費者被害防止講習会「消費者市民となるために」	11月12日(火) 13時5分～	横浜国立大学教育人間科学部 教授 西村隆男氏	
小山歯科衛生士専門学校歯科衛生学科カレッジ 「若者の消費者問題を考えてみよう・相談の現場から伝えたいこと」	11月13日(水) 15時20分～	NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット 白土美代子氏	
<b>合計</b>		<b>10会場</b>	<b>521人</b>

## (3) とちぎ福祉ネットワーク

10月10日(木)全体会が実施されました。「社会保障制度改革」で何が変わるのか?～利用者にとって留意すべきこと～ 講師 立教大学コミュニティ栃木県労働者福祉センター学部講師 NPO 渋谷介護サポー

<sup>3</sup> 栃木県の消費者被害に関する委託事業、若者が消費者被害に遭わない為の啓発をする取り組み。

トセンター事務局長 服部真理子氏による学習会を実施しました。

## 【震災支援】 ■■■

**【ふれあいお茶会<sup>4</sup>】** 第26回のお茶会が10月15日(火)10時~12時開催されました。参加者は大人18名、子ども3名の合計21名でした。支援者は14名でした。今回も和気あいあいと交流ができました。今のくらしの感想や福島に帰るなどのお話が聞け、巻きずしなどを作って交流することができました。次回は、11月19日(火)です。

**【いわき市四倉仮設住宅お茶会<sup>5</sup>】** 第20回のお茶会が10月19日(土)に開催されました。参加者は、7名(内男性2名)でした。支援者は竹内会長はじめ7名でした。地元広野町のイベントと重なり、参加は平月より少ない状況でした。おにぎり、煮物、その他の手作り料理を囲みながらおしゃべりを楽しみました。「地元のイベントがあったが、このお茶会が何より楽しみでこちらを優先しました。」「毎月取り組んでくれることが本当にありがたい。」などの言葉をいただきました。男性陣は、富岡町を訪問しました。民家、商店、銀行など無人のままになっており、居住制限区域ということから住民は一人もいませんでした。改めて原発事故の恐ろしさと重大さを感じました。また、案内をしてくれた男性の自宅を訪問しましたが、帰宅できない無念さを感じました。次回は、11月29日(金)です。

## 【行政、他団体との協働】 ■■■

- (1) 協同組合年からの実行委員会を改組し、協同組合連絡会としました。協同組合年から継続して交流することを目的に12月6日(金曜日 16時~20時、於宇都宮東武ホテルグランデ)開催します。1部の講演では、『ICA「協同組合の10年」に向けた計画(ブループリント)について』講師:公益財団法人 生協総合研究所 研究員 栗本昭氏、2部の団体報告では4団体を予定しています。
- (2) 自由民主党栃木県支部連合会から消費者団体からの要望伺いがあり、食の安全確保の強化、消費者行政の強化の2点を要望しました。

<sup>4</sup> 栃木県生協連が中心になり、NPO 法人ウイズ、行政などの協力のもと、社会福祉法人ふれあいコープ特養みどりの地域交流室を使って開催する福島からの避難者を対象にしたお茶会。①参加者同士をつなげる場、②参加者の想っていること困りごとを受けとめつなげる場、③おしゃべりを楽しんでいただく場の3つの目的を立てて実施しています。基本は毎月第三火曜日。

<sup>5</sup> 栃木県生協連が中心なり、いわき市四倉仮設住宅に暮らす避難者の方を対象にしたお茶会。現地の集会室を借りて実施します。基本は毎月第二土曜日開催。目的は、ふれあいお茶会と同様。